



# 進路だより

福島県立たむら支援学校  
進路指導部通信 第1号  
平成29年7月20日発行

## 前期現場実習を実施しました

本校では、自立と社会参加に向けた職業教育の一環として中学部、高等部において産業現場等における実習を各学部とも年2回計画しております。今回の進路だよりでは開校して初めて実施されましたそれぞれの学部の現場実習の様子をお知らせします。

中学部では、7月3日（月）から7日（金）までの5日間、民間会社のご協力をいただきはボールペンの委託作業に取り組みました。高等部では6月19日（月）から30日（金）までの10日間、石崎、春山両校舎の清掃と農園芸作業、使用済み封筒を再利用するための作業等に取り組みました。

現場実習は通常の授業とは異なり、一日作業を中心とした学習になります。実習では作業技術の向上とともに「できました。」「お願いします。」などの仕事をする上での必要なやりとりを行うことや作業に取り組む姿勢を特に大切に指導を行いました。

中学部から始まる現場実習ですが、本校では小学部からも児童の実態や発達の段階に応じた活動を設定し、小・中・高のつながりや経験の積み重ねを大切に職業教育の充実に努めています。

高等部では後期の実習から企業や福祉サービス事業所のご協力をいただき、校外での実習も計画しています。地域の皆様のお力もいただきながら社会で働くために必要な力を育てていきたいと思っております。



中学部 現場実習の様子



高等部 現場実習の様子

お知らせ

## 第5回特別支援学校作業技能大会について

日時 8月9日（水）10：00～15：30

場所 ビックパレットふくしま

県内の特別支援学校の生徒が集まり、ビルクリーニングや喫茶接遇、パソコン入力の技術検定や作業製品品評等、日頃の学習の成果を発表します。本校高等部もビルクリーニング部門に参加します。是非、会場に足を運んでいただき、生徒が頑張っている様子をご覧くださいと思います。

